

- 2 面 区内共通商品券はお早めにご利用ください
- 3 面 3月は自殺対策強化月間 自殺防止！ えどがわキャンペーン
- 6 面 3月1日～8日は「女性の健康週間」です
- 8 面 首都直下地震に備える Vol.4
～発災後の防災機関の取り組み～



現政権に求められる 諸課題解決への取り組み

平成27年第1回江戸川区議会定例会が、2月17日(火)から3月19日(木)までの会期で開催されています。ここでは、今回の本会議冒頭に行われた多田区長の招集あいさつを紹介いたします。

平成27年第1回区議会定例会の開会にあたり、今後の区政運営について所信を申し上げます。

年が改まり、はやふた月が経過しようとしております。はじめに、わが国の政治経済についてであります。が、昨年末の衆議院議員選挙の結果、与党が再び確たる政権基盤を獲得いたしました。安倍首相は「経済再生と財政健全化の両立」に、総力を挙

げて臨む決意を明らかにしております。

政府は、経済政策「アベノミクス」の推進により、足踏み状態にある景気を回復軌道に乗せ、「強い経済」を取り戻すことを最優先に掲げ、まずは国力の基盤を築きながら、少子高齢化や人口減少に対応し、財政再建に当たることが日本再生の青写真として描いております。

「アベノミクス」に対しては、さまざまな指摘があるところではありますが、昨今のわが国の経済動向について、概ね緩やかな改善に向かっているという見方が一般的であります。景気

の状況は、地方行政にも大きな影響を及ぼすものであり、この動きがさらに加速されることを望むものであります。

一方、社会保障分野における改革は、いまだ道半ばであります。団塊世代が

平成27年度当初予算案を提案

豊かな心を育むまち 区民と共に さらなる安全・安心の区政を推進

全て75歳以上となり、医療・介護・福祉サービスへの需要が高まるとされる「2025年問題」は10年後に迫り、その世代が多く住む都市部において、より深刻さを増しております。消費税率の再引き上げが延期される中であって、社会保障費の増加に十分な対応ができず、結果として財政健全化をも成し得ない状況であります。少子高齢化・人口減少の渦中にあるわが国において、「今を生

きる世代」のみならず、「新たに生まれる世代」との公平性も視野に入れ、財政再建はもとより、安定的かつ持続可能な社会保障制度を構築することは、現代日本に課せられた大きな使命であります。

その他、外交政策やTPP交渉問題など、今年は現政権の真価が問われる一年であり、諸課題解決に向けた取り組みに期待するところであります。

限られた財源で最大限の区民サービスの 実現を図る新年度予算

23区初

新公会計制度を導入

続きまして、区財政の現状と新年度予算について申し上げます。

本区は健全財政を標榜し、これまで徹底した行財政改革を行ってまいりました。特に、平成24年度からは全ての事務事業を対象とした見直しに着手するなど、今日的な施策のあり方を常に追求めまいりました。

また、来年度から導入する「新公会計制度」では、新たな財務諸表の活用により、これまで以上に踏み込んだ事業解析が可能となります。複式簿記に基づく会計制度を導入する自治体はまだ少数であり、東京23区でも初めてとなるため、多方面から注目を集めております。財政面から本区のあるべき方向性を見いだすと

福祉・健康・子育て施策 の新たな取り組み

ここで、新年度に取り組む主要な事業および課題について申し上げます。新年度においては、これまで積み上げてきた施策を力強く推進するとともに、新たな取り組みも進めてまいります。

はじめに、区民生活を支える福祉・健康・子育て施策についてであります。

福祉においては、支援を要する熟年者を地域全体で支えていくため、見守りに用いる名簿の作成や、ひとり暮らしの方を訪問する「中学生ボランティア」の育成に取り組みます。訪問ボランティアに関しては、中学生の社会参加を促し、教育的成果をも期待するところであります。

介護分野では現在、施設入所者の要介護度が軽減された場合に、介護報酬が減額されてしまうことから、成果を上げた事業者に対し奨励金を交付することといたします。事業者の減収分を区が補填することで、質の高いサービスの継続と施設職員の意欲向上を図ってまいります。

健康づくりに関しては、歯科医師会の協力を得て「口腔がん検診」を新たに実施するほか、「乳がん検診」におけるマンモグラフィ検査の実施会場を拡大します。今や、日本人の2人に1人が「がん」を患い、そのために3人に1人が命を落とす現状を踏まえ、早期発見・早期治療に資する受診環境を整えてまいります。

また、子育て施策については、待機児童解消に向けた保育施設の整備を進めるとともに、新制度に移行する私立幼稚園の保育料について、保護者の負担が従前通りの水準となるよう支援を行ってまいります。

（1面から続く） 多田区長招集あいさつ

災害に強いまちづくりを 力強く推進

次に、災害に強いまちづくりについてであります。

6000人以上の尊い命を奪った阪神・淡路大震災から、今年で20年が経ちました。この震災は、東日本大震災と性質を異にする大都市直下の都市型震災として、東京で暮らす我々に大きな課題を投げかけました。以降、住まいの耐震化やまちの不燃化対策、さらには「自助・共助」の取り組みに対する支援などを精力的に進めてきております。

なお、災害対策上、極めて重要な意味を持つJR小岩駅周辺の再開発であります。その機運がより高まり、目下のところ着実な進展を見せております。新年度は、「南小岩六丁目地区」を中心に一層力強く取り組んでまいります。その他新たな災害対策としては、今後5カ年計画で防災井戸を小・中学校全校に整備し、避難所生活者へ安定的に生活用水が供給できる環境を整えてまいります。治水対策については、北小岩一丁目東部地区で行うスーパー堤防整備事業と土地区画整理事業について、先日、国が盛土工事に着手いたしました。事業仕分けによる「廃止」の判定や移転交渉の長期化など曲折を経ましたが、現在、不慣れな場所でも暮らしている皆様に、一日も早く安全・安心な土地をお返しできるよう努めてまいります。同様の事業を行う上篠崎一丁目北部地区においても、住民の皆様のご理解を得ながら着実に進めてまいります。

きめ細やかな施策で 地域経済を活性化

次に、経済再生に極めて重要な関わりを持つ、地域経済の活性化であります。企業経営の安定を図る融資制度を軸に、創業支援や商店街の

活性化などきめ細やかな施策を構築していくべく、努力してまいります。

なお、今議会にお諮りする補正予算には、消費喚起を目的に国が予算化した「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を計上しております。本区では、プレミアム付き商品券事業の実施に向け、詳細を詰めているところであります。交付金の趣旨に鑑み、速やかな事業実施に努めてまいります。

地域の意向を踏まえ 新たな区民施設を建設

次に、新たな区民施設の建設についてであります。

船堀四丁目都営住宅の老朽化に伴って、勤労福祉会館と船堀第二保育園は取り壊しとなる予定であります。施設の空白を避けるため、代替用地を求めているところでありますが、東京都から西側の地を借用できることとなり、施設建設のための経費を計上しております。なお、建設にあたりましては、地域住民の皆様意向も十分取り入れていく所存であります。

東京五輪に向けて 気運醸成と環境を整備

次に、2020年東京オリンピック・パラリンピックについてであります。

懸案であったカヌー・スラローム競技会場の建設地は、東京都との協議、再検討を経て、本区が望んでいた葛西臨海公園隣接の都有地に決まりました。

今後、区としては、気運醸成と大会成功に向けた取り組みを進め、そこから生まれる力を地域の発展につなげていくことが重要となります。特に、青少年にとって、世界最高の祭典を肌で感じることは貴重な体験となることから、オリンピック精神について学ぶ授業やカヌー体験教室

等を実施し、より身近なものとしていきたいと考えております。

その他、国内外からの来訪者に、より満足していただける環境をハード・ソフト両面で整えていかなくはなりません。大会本番まで時間は限られますが、区民の皆さんのご協力を得ながら進めてまいります。

全国で一斉に開始する 社会保障・税番号制度

次に、効率的な行政運営についてであります。

社会保障・税制度の効率性と透明性を高め、国民にとり利便性の高い

区のさらなる発展に向けて 自治体経営の今日的課題に対応

最後に、本区が今後直面していく諸課題について申し上げます。

主たるものとしては、少子高齢化や老朽化する公共施設への対応であります。いずれにしても人口構造の変化が深く関係いたします。人口構成の形状が「逆ピラミッド型」へシフトしていく中、自治体経営は新たな局面を迎えております。

本区では、こうした流れと軌を一にして、現代的課題に対する方向性を「今後の区政における主要課題」として昨年とりまとめたところであります。

これからの江戸川区にとりましては、多くの子どもが生まれ、元気な熟年者が多いという特長をさらに伸ばすと同時に、少子高齢化を直視した上で行政需要の的確な把握に努め、施策や施設整備にいかに関与させるかが重要となってまいります。具体的には、子育て環境の充実や若者の社会的自立、高齢者の住まい、急増する認知症への対応、公共施設および学校の適正配置や老朽施設の改築などが挙げられます。

このように、自治体に求められる

公平・公正な社会の実現を趣旨とする、いわゆる「マイナンバー制度」がいよいよ全国一斉にスタートいたします。現在は、システム稼働と個人番号カード交付等に向けた作業を進めており、今後、制度周知に向けた広報活動も行なってまいります。

併せて来年1月には、個人番号カードを用いて住民票や印鑑証明がコンビニエンスストアで交付できるサービスを導入いたします。区内約180カ所ですべてできるようになることから、区民の皆さんの利便性向上はもちろん、行政事務の効率化にも役立ててまいります。

役割は時代とともに変化するものの、本区が目指す方向性や地域に支えられた区政のあり様が変わるわけではありません。どれも短期間で道筋を付けることは困難ではありますが、区民の皆さんと課題を共有し、「共育・協働」実現の礎となる地域の力をいただきながら、江戸川区のさらなる発展に向けて歩みを進める所存であります。

◇

◇

以上、主要な施策について申し上げます。24年度（平成27年度）の一般会計予算は、2188億4000万円余となり、これに国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療の特別会計を加え、総額3502億2000万円余となっております。

本定例会には、これらの予算案をはじめとして、議案25件をお諮りしております。それぞれご審議の上、ご決定いただきたいと思います。以上をもちまして、招集のごあいさついたします。

区内共通商品券は お早めにご利用ください

24年4月1日発行分は、有効期限が27年3月31日となっています。有効期限の表示がない商品券についても、区商連・区振連では資金決済法に基づき、27年5月31日をもって商品券取扱店における取り扱いを終了します。

問江戸川区商店街連合会（区商連）・江戸川区商店街振興組合連合会（区振連） ☎5667-2281

＜見本＞



24年4月1日発行分
有効期限：27年3月31日



23年度以前の発行分
有効期限：27年5月31日

江戸川区少年少女合唱団のお知らせ

第28回定期演奏会

日 3月29日 日 13時30分開演
場 ①タワーホール船堀 5階大ホール

曲目

【第1部】 2011年3月の東日本大震災と津波による犠牲者の方々への追悼のために
「Furusato 故郷」 ほか

【第2部】 MASS No. 6
(For Treble Voices)

【第3部】 音楽劇「あらしのよるに」
¥1000円（全席自由）

後江戸川区、区教育委員会 ほか

《問》青少年係 ☎5662-1629
江戸川区少年少女合唱団 ☎5662-9339 = 日 14時～16時、 日 10時～12時

第29期生団員募集

日 毎週 日 13時30分～16時
毎週 日 9時30分～12時

場 一之江小学校

人 区内在住の小学3年～高校1年生
※学年は27年4月現在。

¥ 月3000円

※合宿積立金などが別途必要。

申 ハガキ（4面記入例参照・学校名・保護者氏名も記入）で3月13日迄までに郵送（必着）、〒132-8501（住所不要） 健全育成課青少年係

◎4月5日 日 に得意な曲を歌ってクラス分けを実施。

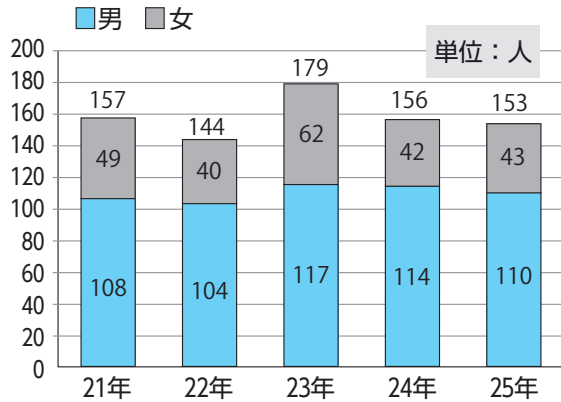
区内では毎年、160人前後（およそ2日に1人）の方が自殺で亡くなっています。
自殺の実態や社会的な取り組みの必要性をご理解いただくため、3月を「自殺対策強化月間」として啓発活動を行っています。
問いのちの支援係 ☎5661-2478

3月は自殺対策強化月間

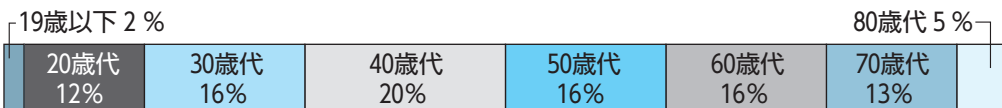
自殺防止！ えどがわキャンペーン

～ ひとりで悩まず相談を ～

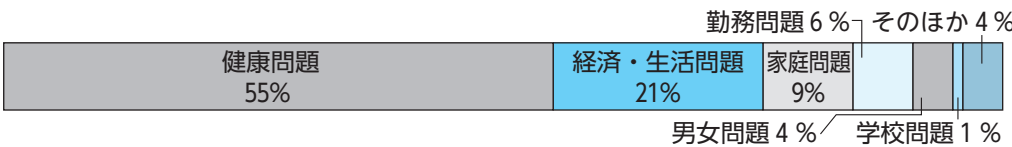
区内の男女別年間自殺者の推移



区内の自殺者の年代（25年）



区内の主な自殺の原因・動機別の割合※



◎21～25年の原因・動機特定者数延べ655人。
※遺書などの自殺を裏付ける資料により、明らかに推定できる原因・動機を1人につき3つまでを計上（内閣府「地域における自殺の基礎資料」より）。

総合相談会

～大切ないのちを守る“生きる支援”～

日 3月5日 場 江戸川保健所
4月16日 場 東部健康サポートセンター
時 14時～18時（受付時間は17時まで）
問 いのちの支援係 ☎5661-2478

図書館での展示と関係図書の紹介

日 3月1日 場 区内各図書館（鹿骨・清新町コミュニティ図書館、篠崎子ども図書館を除く）
日 3月2日 場 区役所正面玄関多目的スペースでの展示
時 9時～17時

「こころの体温計」で心の健康状態をチェックしませんか
◎詳しくは、区ホームページへ



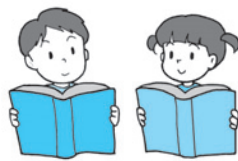
特別相談の実施

- 多重債務110番 ☎3235-1155
日 3月2日 場 3日 時 9時～17時
- 54時間特別相談 ☎0120-589-090
日 3月7日 場 0時～9日 場 6時
- 自殺予防いのちの電話 ☎0120-738-556
日 3月10日 場 8時～11日 場 8時（24時間）
※毎月10日に電話相談を実施しています。
- 自死遺族のための電話相談
☎3261-4350 日 3月7日 場 9日 場 時 10時～22時
☎3796-5453 日 3月10日 場 13日 場 時 10時～22時
- こころといのちのほっとライン（24時間）
☎0570-087-478
日 3月9日 場 13日 場

2015「よんでみましょう」表紙絵募集

子どもたちに読んでほしい本50冊を紹介する、小冊子の表紙絵を募集します。

- 人 小学生以下のお子さん
- 申 各図書館で配布する画用紙に描いて、3月31日 場 までに直接各図書館へ
- 問 中央図書館 ☎3656-6211



子ども未来館のゼミ

ゼミは、一つのテーマを探究する連続講座です。

- 社会のしくみ〈経済学入門〉
～賢く暮らすために今考えておくべきこと～
日 4月～28年3月の毎月第3回 14時～16時（全12回）
人 小学4～6年生24人（抽選）
師 埼玉大学准教授・木村雄一 ほか
 - 発見！ ニッポンの歴史 花のお江戸にタイムトラベル
「江戸時代の人たちはどんな言葉を話して、何を食べていたの？」などの疑問について学びながら、「江戸ものしり博士」を目指します。
日 4月～12月の毎月第4回 14時～16時（全9回）
人 小学4～6年生20人（抽選）
 - 地球46億年の旅
実験などを通じて、地球の歴史や生命の神秘について学びます。
日 4月～28年3月の毎月第1回 14時～16時（1月を除く全11回）
※8月は5日 場 に実施。夏休み期間中に特別講座1回の実施を予定。
人 小学4～6年生16人（抽選）
師 早稲田大学教授・露木和男 ほか
- 《場 問》往復ハガキ（4面記入例参照・学校名・性別・保護者氏名も記入）で3月18日 場 までに郵送（必着）、〒133-0061 篠崎町3-12-10 子ども未来館 ☎5243-4011
※いずれも学年は27年4月現在。
◎ほかにも、たくさんのゼミがあります。詳しくは、区ホームページをご覧ください。

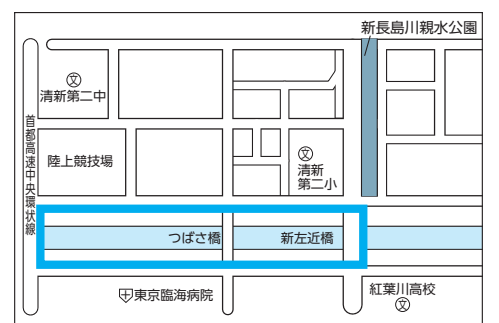
公共溝渠（新左近川内）の船舶などを撤去します

区は、26年4月1日に廃止された新左近川マリナー施設に、現在も不法係留している船舶などに対し、所有者に代わって撤去を実施します。

対象物件 公共溝渠である新左近川内（臨海町一丁目地先）に不法に係留および放置されている船舶その他一切の物件

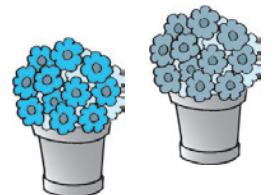
代執行および措置の内容 行政代執行法に基づき、自主撤去を求める戒告を行いましたが、期日を経過しても撤去が履行されないため、代執行令書を所有者に送達し、同法第2条に基づく撤去を実施し、これに要した費用を徴収します。

代執行および措置予定日 3月16日 場 ～25日 場
※天候などにより、日程を変更する場合があります。
問 占用係 ☎5662-1880



えどがわ環境財団の催し

- 春の花と緑の即売会
日 3月7日 場 8日 場 時 9時30分～15時
場 区役所本庁舎前庭
内 草花・苗木の即売、園芸相談コーナー、花鉢アレンジ講習会、模擬店、ストリートパフォーマンス（8日） ほか
- 講話～「戦争と平和」を語り継ぐ～
戦争体験を通して、平和についてお話しします。
日 3月7日 場 10時30分～11時30分
場 一之江抹香亭 人 50人（申込順）
師 青少年育成松江北地区委員会前委員長・金井兼吉
申 3月2日 場 9時から電話で、
《問》えどがわ環境財団公園サービス第一係 ☎5662-5543



グリーンパレス「読み聞かせ」

日 3月7日 場 14時～15時 場 2階Gスタジオ 人 幼児（保護者同伴）～小学生20人（先着順）
問 グリーンパレス ☎5662-7687

印のあるものは直接会場へ（申印のあるものは要申し込み）
印のないものは無料
印のあるものは主に子ども・親子が対象、または内容が子育てに関するもの



健康大好き

健康サポートセンター

中央 ☎5661-2467 葛西 ☎3688-0154
小岩 ☎3658-3171 鹿骨 ☎3678-8711
東部 ☎3678-6441 小松川 ☎3683-5531
清新町 ☎3878-1221 なぎさ ☎5675-2515

予防接種のお知らせ

各予防接種について詳しくは、お問い合わせください。

●3月1日～7日は

「子ども予防接種週間」です

4月からの進学などに備え、まだ行っていない予防接種がないか母子健康手帳などをご確認ください。



特に、小学校へ入学されるお子さんのMR（麻しん・風しん混合）2期の接種は、接種期限が3月31日㊦となっています。未接種の場合は、早めに接種をお願いします。

なお、接種票がお手元にない場合は再発行ができます。母子健康手帳をお持ちの上、最寄りの各健康サポートセンターへお越しください。

●高齢者肺炎球菌予防接種について

26年10月1日から高齢者肺炎球菌予防接種は定期接種となりました。26年度の対象者（26年4月2日～27年4月1日の間に、65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上になる方）が接種費用助成を受けられるのは3月31日までです。対象の方には昨年の10月に接種票を送付しています。紛失・転入の際はお問い合わせください。

◎過去に23価肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方は費用助成対象外です。

◎定期接種の対象となるのは生涯で1回のみです。

問健康サービス係 ☎5661-2473

こころの健康・物忘れ相談

専門医が相談に応じます。最寄りの会場へ電話でお申し込みください。



会場・申込先	日 程		時 間
	3月	4月	
中 央	12日㊦	——	14時から
	24日㊦	14日㊦	13時30分から
小 岩	——	9日㊦	14時から
	13日㊦	——	9時30分から
東 部	26日㊦	10日㊦	14時から
	20日㊦	9日㊦	14時から
清 新 町	5日㊦	17日㊦	13時30分から
	——	——	9時30分から
葛 西	——	21日㊦	13時30分から
	12日㊦	——	13時30分から
鹿 骨	11日㊦	——	9時30分から
	26日㊦	16日㊦	13時30分から
小 松 川	4日㊦	15日㊦	14時から
	11日㊦	8日㊦	14時から
な ぎ さ	——	——	14時から
	——	——	14時から

3月1日～8日は「女性の健康週間」です

自分の体のことや、健康のことを考えてみませんか。対象年齢の方は、乳がんや子宮頸がんなど、各種がん検診が無料で受診できます。3月末は大変混み合いますので早めにご利用ください。この機会に積極的に検診を受けましょう。

※乳がんマンモグラフィ・子宮頸がん検診は2年に1回無料で受診できます。

問がん予防啓発係 ☎5661-2463



種 類	乳がん検診			子宮頸がん検診
対象者	30～39歳	40～64歳	65歳以上	20歳以上
検査方法	超音波	超音波またはマンモグラフィ	マンモグラフィ	細胞診
受診方法	▷予約電話 ☎5676-8818 予約受付時間 ㊦～㊦（㊦を除く）8時45分～17時 ▷受診会場 江戸川区医師会医療検査センター ※マンモグラフィのみ、東京臨海病院・江戸川病院でも受診可能。			診療日・診療時間内に区内指定医療機関（区ホームページなどでご確認ください）へ予約の上、受診してください
こんな症状は病院へ	乳房のしこり・乳首の微少出血（自己触診で見つかることも多い）			おりもの・不正出血（早期には自覚症状のないことも多い）

※治療中など身体の状態により受診できない場合があります。

⑩医療券（気管支ぜん息）の18歳以上の新規認定が3月31日㊦で終了します

東京都大気汚染医療費助成制度の改正により、4月から⑩医療券（気管支ぜん息）の18歳以上の新規認定が終了します。新規の申請をご希望の方は、3月31日までに申請してください（申請に必要な書類の作成に時間がかかりますので、早めにご相談ください）。

申請できる方

- 次の要件を全て満たす方
- 気管支ぜん息にかかっている（18歳未満の方は慢性気管支炎、ぜん息性気管支炎、肺気腫も対象）
- 都内に引き続き1年以上住所を有する
- 健康保険などに加入している
- 喫煙していない

神経難病相談

㊦ 4月2日㊦13時30分～15時30分

内専門医による診察・療養相談

人パーキンソン病・脊髄小脳変性症などの神経難病やその疑い（しびれ、麻痺、歩行・言語障害など）のある方5人程度（申込順）

場申問 3月2日㊦～6日㊦の9時～17時に電話で、江戸川区医師会 ☎3652-3166

高次脳機能障害の相談会

高次脳機能障害は、頭部のけがや脳卒中などにより、「新しいことが覚えられない」「感情がコントロールできない」など、日常生活が困難になる障害です。

●高次脳機能障害専門相談

㊦ 3月18日㊦10時～12時

場三軒茶屋リハビリテーションクリニック院長・長谷川幹

●高次脳機能障害家族相談会「高次脳機能障害に対する地域でのサービス」

㊦ 3月21日㊦13時～15時

《人》症状が思い当たる方とその家族

《場申問》事前に電話で、地域活動支援センターはるえ野（春江町2-41-8）

☎5664-6070＝㊦㊦10時45分～19時、㊦㊦10時45分～17時

助 成 内 容

認定された疾病の治療に要した医療費のうち、保険適用後の自己負担額を助成

◎誕生日が平成9年4月2日以降の方（18歳未満の方）は、4月1日以降も新規申請・更新ができます。

※医療費の助成は18歳の誕生日が属する月の末日までとなります。

申公害補償係（区役所北棟1階）、江戸川保健所、各健康サポートセンター

問申請⇒公害補償係 ☎5662-1414

制度⇒東京都福祉保健局環境保健衛生課 ☎5320-4492

言語リハビリ教室

区内在住で、脳卒中後遺症などによる言語障害がある方のための教室です。随時、受け付け中です。詳しくは、ご相談・お問い合わせください。

㊦月1回㊦13時30分～15時

内コミュニケーション機能の回復や仲間づくりを目的としたグループ訓練

¥ 1回200円 師言語聴覚士

場申問 電話で、清新町健康サポートセンター、鹿骨健康サポートセンター

区民健診補助要員の募集

雇用期間＝5月25日～6月27日の㊦～㊦

時12時～16時

場区民施設などの健診会場

内人①採血⇒看護師または臨床検査技師20人／②血圧測定⇒看護師10人 給与（日額）＝①7500円から／②5000円から

※交通費を含む。

申問履歴書（写真貼付）・各資格の免許証の写しを4月8日㊦までに郵送（必着）、〒134-0091 船堀4-1-1 タワーホール船堀6階 江戸川区医師会医療検査センター 医務課 ☎5676-8811

※後日、面接日を通知。

おくすりホットライン ☎0120-093-490（専用電話）

薬に関する質問を受け付けます。㊦㊦～㊦㊦10時～16時（㊦を除く） ※相談時間は原則として30分以内です。

夜間・休日急病診療

受診の際は、健康保険証
などを持参してください

江戸川区医師会夜間・休日急病診療所（小児科・内科のみ）

診療時間 毎日21時～翌朝6時・日曜9時～17時 ☎5667-7775
診療場所 西葛江5-1-6（江戸川区医師会地域医療支援センター内）
※応急処置のため、薬の処方是最小限となります。

医療機関のご案内

- 江戸川区医師会休日診療テレホンセンター（日曜9時～17時） ☎・☎5667-7557
- 東京都保健医療情報センター「ひまわり」（24時間） ☎5272-0303／☎5285-8080
- 東京消防庁救急相談センター（24時間） ☎#7119／ダイヤル回線 ☎3212-2323

休日急病当番医（急病のみ、往診不可） 診療時間 9時～17時

小児科 内科 眼科 耳鼻咽喉科 ※外科は、救急病院をご利用ください。

3月8日	小	瑞江大橋こども診療所	一之江8-19-6	☎5662-5055
		一盛病院	小松川3-10-1	☎3637-0050
	内	西葛西クリニック	西葛西4-2-75	☎3686-5555
		福田医院	西小岩1-6-14	☎3672-7311
		菊地外科胃腸科	鹿骨3-18-7	☎3679-9799
	眼	葛西かもめ眼科	東葛西2-9-10	☎6423-8288
		しのぎ耳鼻咽喉科クリニック	篠崎町2-7-1	☎5243-8177
	耳			

江戸川区歯科医師会休日歯科応急診療所（要予約）

診療時間 日曜9時～17時（受け付けは16時30分まで） ☎・☎3672-8215
診療場所 東小岩4-8-6（江戸川区歯科医師会館内）

休日応急当番接（整）骨院（施術時間 9時～17時）

3月8日	小笠原整骨院	篠崎町1-8-7	☎3676-1367
	さいとう接骨院	松江2-1-15	☎3654-1144

無料

口腔がん検診が 4月から始まります！

区では、区民の皆さんの健康づくりのために、
4月から口腔がん検診を実施します。

対象 40歳以上の方 会場 区内指定歯科医療機関

内容 問診および視触診 ほか

※検診は2年に1回受診できます。

問がん予防啓発係 ☎5661-2463



27年度

国保健診（40歳～64歳） ～受診券を発送しました～

対象の方全員に受診券（ハガキ）を発送しました。
お手元に届きましたら、早めの予約をお願いします。

人国民健康保険に加入している40歳～64歳の方
（昭和26年4月1日～51年3月31日生まれ）

日	生まれ月	受診期間
	4月～9月生まれ	4月～9月
	10月～3月生まれ	10月～3月

※上記期間以外の受診も可能です。予約の際にご相談ください。

場江戸川区医師会医療検査センター（タワーホール船堀6階）

申下記へ予約し、保険証を持参の上、会場へ

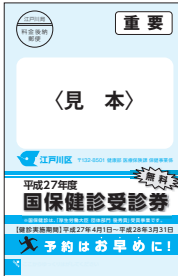
☎5676-8818

日～日 8時45分～17時（日を除く）

☎http://www.kenshin-edogawa-web.jp/

◎65歳～75歳未満の方の国保健診は、7月末に
受診券（封書）を発送する予定です。

問保健事業係 ☎5662-0623



スマートフォン用
QRコード

図書館へ行こう！

催し	日時(3月)	対象	会場・申し込みなど
藤田浩子さんのおはなし会	7日 日 11時～12時	乳幼児（保護者同伴） ～50人（先着順）	場問葛西図書館 ☎3687-6811
大人のための朗読会「本を聴く」	8日 日 14時～15時	50人 （先着順）	場問俳優・なかぢまひろあき 場問中央図書館 ☎3656-6211
おはなしクレヨンのおはなし会スペシャル（「おもちゃのチャチャチャ」ほか）	8日 日 14時～15時	幼児（保護者同伴） ～小学生100人 （先着順）	場問松江区民プラザ 場問松江図書館 ☎3654-7251
チリメンモンスターをさがせ！	22日 日 14時～15時30分	小学生30人 （申込順）	場申問3月2日 日9時から 電話または窓口で、西葛西 図書館 ☎5658-0751



医学メモ

心不全



心不全とは、心臓の収縮力が低下して、体内に十分な血液を送り出せず、血液の循環が低下した状態をいいます。心不全を引き起こす病気として、心臓の壁の血管が詰まって筋肉が障害を受け、収縮力が低下する「心筋梗塞」や心臓の壁の筋肉の収縮力が低下し、さらに心臓内のスペースが拡張する「拡張型心筋症」があります。

心不全になると、腎臓に十分な血液が流れなくなるため尿が減少し、体から水分が排泄されなくなります。そのため、体内の水分が過剰となり、足や顔がむくんだり、肺に水がたまって動いたときに息切れしたりします。また、筋肉が疲れやすくなり、安静にしているでもだるさを感じます。さらに進行すると、眠っているときに息苦しさで目が覚め、安静時でも息苦しくなるといった危険な状態になります。

次に、心臓が収縮して血液を送り出すために重要なことは、まず体から戻ってきた血液を心臓内のスペースが拡張して受け入れることです。その能力を心臓の拡張力といいます。拡張力が低下して心不全になる病気には、高血圧による「心臓肥大」、心臓の壁の筋肉が厚くなる「肥大型心筋症」があります。また、高齢や高血圧などのために心臓の筋肉の柔軟性・拡張力が低下し、体から戻ってきた血液を十分に受け入れられないことで起こる心不全もあり、近年増加しています。

なお、心不全ではときに重症の不整脈を起こして、突然死することがあり危険です。塩分の取り過ぎや過度の運動、過剰な行動は、血圧を上昇させるため心不全になりやすくなります。心不全の予防と悪化を防ぐには、減塩生活と適度な運動や行動を心掛けることが重要です。



江戸川区医師会（☎http://www.edogawa-med.jp/）



女性の健康講座

漢方アロマでセルフハンドケア体験Ⅱ

漢方アロマで体の中の乱れを整え、心も体も元気になりましょう。

日3月20日 日13時30分～15時

場タワーホール船堀4階研修室

人女性60人（申込順）

師漢方上級スタイリスト・山田信子 持タオル

申問3月2日 日9時から電話で、女性センター ☎5676-2455

※一時保育あり（2歳以上の未就学児8人・申込順）。



平成28年度採用Ⅰ類

江戸川区職員採用説明会（座談会方式）

江戸川区のことをさらに知っていただくため、「えどがわ☆ガールズトーク」（女性限定）、「えどがわ座談会」（事務職対象）を実施します。

日3月17日 日10時～15時30分 ※各会とも2回実施（入れ替え制）。

場グリーンパレス2階 人各100人（申込順）

申区ホームページ（電子申請）で受け付け中

問能力開発推進係 ☎5662-1003



えどがわ区民ニュース 3月1日号放映中！

●特集

笑顔で支え合う地域の力
～江戸川区の町会・自治会の取り組み～

●ビデオレポート

- ・愛情いっぱい保育ママ
- ・伝統技術と現代デザインの共演

CATVで放送中！

◎J：COM江戸川 11チャンネル
（日9時から／12時から／20時から）
※曜日・時間で番組内容が異なります。

えどがわ区民ニュースホーム
ページでもご覧いただけます
（スマートフォン対応）



問DVDなどの貸し出し・申し込み映像広報係 ☎5662-6167

船堀シネパル 上映のご案内 ☎5658-3230

作品名	日程(3月)
ベ イ マ ッ ク ス	上映中
ア オ ハ ラ イ ド	6日 日まで
映 画 ド ラ え も ん ～のび太の宇宙英雄記～	7日 日から

※上映作品・時間は、ご確認ください。
※毎週日は区民割引デー（1000円）、ダブル・スタンダードです。
※毎週日はレディースデー（女性1000円）です。

タワーホール船堀 加藤登紀子50周年記念コンサート
の公演 ～終わりなき歌～

日3月27日 日19時開演 場5階大ホール ¥5500円（全席指定）
申問電話または窓口で受け付け中、タワーホール船堀 ☎5676-2211



広報

平成27年
(2015年)

3 / 1

えどがわ

鶴岡の観光と物産展

8

鶴岡の特産品の販売と観光PRを行います。

日 3月5日 日・6日 日

時 10時～19時 (6日は16時まで)

場 西葛西駅南口広場

問 鶴岡市東京事務所 ☎5696-6821

■発行/江戸川区 ■編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎3652-1151(代表) ☎3652-1109 http://www.city.edogawa.tokyo.jp/

各防災機関は、発災後72時間は倒壊建物などからの救出活動に集中します。72時間を過ぎると生存率が急激に低下することから、人命救助を念頭に入れて、その機関が最優先すべき活動を行います。

今回は、大規模災害の発生後に各防災機関が行う対応を紹介します。☎防災係 ☎5662-2129

シリーズ 首都直下地震に備える Vol.4 ～発災後の防災機関の取り組み～

消防・消防団

- 消火活動 ●救助・救命活動
- 救急搬送など

区内には、3カ所の消防署(江戸川・葛西・小岩)があります。また、各消防署には消防団が設置されており、約1000人の団員が生業の傍ら消防署員と一体となって区民を火災などから守るために備えています。



首都直下地震で危惧されている大規模火災発生の際は、消防署員と消防団員は消火活動を最優先します。

なお、江戸川消防署には、災害現場で救出活動を行う特別救助隊(レスキュー隊)が配置されています。

大規模火災を防ぐために～初期消火が重要！～

初期消火に役立てるために配備

- 地域配備消火器
⇒区内全域に約5000本
- 消火栓に取り付けて放水できるスタンドパイプ
⇒136セット(東京都水道局事業として町会・自治会へ配布)



警察

- 救出・救助活動 ●避難誘導
- 交通規制など

区内には、3カ所の警察署(小松川・葛西・小岩)があり、各署に防災コーディネーターが配置され、区との連携強化を図っています。



大地震の発生直後は混乱を抑えるため、避難誘導と交通規制を最優先するとともに、救出・救助活動を行います。

なお、震度6弱以上の大地震が発生すると、第一次交通規制が敷かれ、環状7号線から都心方向への車両の通行が禁止となります(環状7号線は迂回路として通行できます)。

各防災機関との連携を強化するため、毎年7月に「江戸川区総合防災訓練」を実施しています

※写真は訓練の様子。江戸川区総合防災訓練の様子。

自衛隊

- 救助活動 ●行方不明者の捜索
- 被災者の生活支援
- 救援物資などの輸送 ほか

都知事からの要請を受けて、被災地へ災害派遣を行います。発災直後は、人命救助活動を優先して行います。なお、江戸川区への災害派遣の担当は、「陸上自衛隊第1師団第1普通科連隊第3中隊」です。



医療体制

限られた条件の中で一人でも多くの負傷者を助けるため、医療団体が連携して初動医療体制を敷きます。医師などは緊急医療救護所に集まり、トリアージ(*)を行って緊急を要する方から治療を行います。



救助現場など

負傷者の搬送

【緊急医療救護所(区内10カ所)】

- ・トリアージによる治療優先順位の判断
- ・応急手当

(※)災害などで一時に多数の負傷者が発生したときに、重症度によって治療の順番を決めること

【災害拠点病院(区内2カ所)】

- ・重症者の収容および治療

【災害拠点連携病院(区内5カ所)】

- ・中等症者などの収容および治療

また、状況により災害派遣医療チーム(DMAT)の出動を要請し、救助現場での災害医療を行います。

なお、医療現場で医薬品や医療用資器材などの不足が生じないよう、調達体制を整備しています。

発達障害相談センターの催し

講演会&映画上映会

4月4日 日 開催

4月2日～8日の「発達障害啓発週間」に合わせて開催します。2部制で開催します。ぜひ、お越しください。

映画会(上映時間103分)

「ぼくはうみが
みたくなりました」

自閉症の青年が教えてくれた大切なこと。心が少し優しくなる感動のストーリーです。



講演会「発達障害ってなあに」

発達障害について分かりやすくお話しします。

師 臨床発達心理士・岩橋翔 ※手話通訳あり。

《時》第1部 13時～15時50分/第2部 15時～17時45分

※講演会は、15時から第1・2部同時に行います。

《場》グリーンパレス5階孔雀 《人》各100人(申込順)

《申問》3月2日 9時から電話またはファクシミリ(4面記入例参照)・区ホームページ(電子申請)で、発達障害相談センター事務係 ☎5662-7209・☎3674-8411



熟年人材センターの催し

健康・生きがいづくり 熟年者の社会参加のあり方

福祉・教育・老後・消費者問題など幅広い評論活動でおなじみの、樋口恵子さんによる講演です。

日 3月18日 日 14時～15時30分

場 総合文化センター3階研修室

人 200人(申込順)

師 NPO法人高齢社会をよくする女性の会理事長・樋口恵子

申問 3月2日 9時から電話で、

熟年人材センター本部 ☎3652-5091



東京ニューヨーク(入浴)寄席

日 3月10日 日 14時から 場 一心湯(松島4-9-8) 人 30人程度(先着順)

出 宝井駿之介 主 公衆浴場組合江戸川支部

問 孝行係 ☎5662-0314